



↑
島根県警HP
掲載中



交通安全ニュース松江

しじみ通信

3
月号

運転者は「しっかり・じっくり・みて運転」
歩行者は「しっかり・じっくり・みて横断」
反射材や早めのライト点灯で
「しっかり・じぶんを・みせる」

松江警察署

春の全国交通安全運動

実施
期間

4月6日(日) から 4月15日(火) まで



～ 活動重点 ～

- (1) こどもを始めとする歩行者が安全に通行できる道路交通環境の確保と正しい横断方法の実践
- (2) 歩行者優先意識の徹底とながら運転の根絶やシートベルト・チャイルドシートの適切な使用の促進
- (3) 自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守の徹底



3月、4月は卒業・入学、異動期にともなって人や車の動きが活発になります。

運転免許を取得したてで運転に慣れない人や、徒歩で登下校を始めた新小学1年生など、新たな生活環境のなかで道路を利用する人が多くなるため、車両運転時には、より周囲に注意を向け交通事故防止に努めましょう！

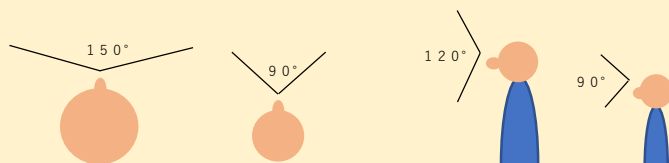


知って運転に生かしましょう！ ～『こどもの特性』～

こどもの特性

- ・ 一点に集中しやすく周りのものが目に入らない
- ・ 感情のコントロールが未熟で衝動的な行動をとる
- ・ 危険と判断する能力が未熟
- ・ 見る能力が未熟で視野が狭い

水平視野 大人：150° こども：90°
垂直視野 大人：120° こども：90°



このような「こどもの特性」から、こどもが以下のような行動をとり交通事故が発生する危険性があります。

- 友達を見つけて急に道路へ飛び出す
- 車の陰でしゃがんで遊ぶ
- 好奇心から動いている車に触る
- 左右から来ている車に気付かない 等



そのため、車のドライバーは繰り返しの安全確認や徐行など『**かもしれない運転**』を励行し、交通事故防止に努めましょう！

スーパーの駐車場、車の陰からこどもが飛び出す**かもしれない**！

車を後退させたいけど、もしかしたら後ろでこどもが遊んでいる**かもしれない**！



家が並んだ住宅街、家からこどもが飛び出す**かもしれない**！

ボールを持って歩いているこどもがボールを落として飛び出す**かもしれない**！

社会福祉法人 上口福祉会

飲酒運転追放署名簿を提出

1月13日 社会福祉法人上口福祉会が飲酒運転追放署名簿を提出しました。

松江警察署で行われた提出式では、同福祉会理事長が「飲酒運転追放の意識高揚と安全運転の推進に役職員一体となって取り組みます」旨決意表明し、運営する高齢者福祉施設・障がい者支援施設・保育園の職員218名分の飲酒運転追放署名簿を松江警察署長に提出しました。

社会福祉法人上口福祉会の飲酒運転追放署名簿提出は今回で6回目となり、昨年に引き続き同福祉会には反射材活用推進を含む交通安全推進リーダー「松江キラリしじみ推進隊」が委嘱されました。



松江北高校 交通安全委員

自転車の交通ルールを学ぶ

2月10日 松江北高等学校交通安全委員の生徒が、自転車の交通ルールに関する交通安全講習を受講しました。

この講習は、自転車利用者の交通マナー向上や自転車利用上の交通ルールに関する疑問点の解消を目的に松江北高等学校の交通安全委員が「安全安心出前講座」として企画したもので、松江警察署交通総務課員が同校で講習を行いました。

「安全安心出前講座」では、自転車の通行場所等の交通ルール、自転車乗用中の携帯電話やイヤホン使用の危険性、ヘルメット着用の重要性を座学で学んだほか、自転車シミュレーターを利用した実践的な体験を通して安全確認の大切さなどを再認識しました。

受講した生徒は「今日学んだことを全校生徒へ伝えていきたい」などと話し、今後学校全体で自転車マナーアップに取り組みでいくための良いきっかけとなったようです。



自転車に乗るときはヘルメットを着用しましょう！

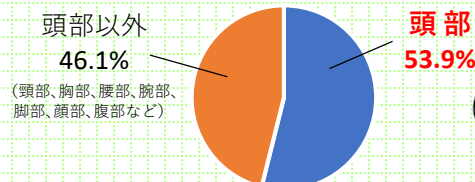


自転車乗車中のヘルメット着用状況別の致死率

※「致死率」とは、死傷者数に占める死者の割合



自転車乗用中の交通事故で亡くなられた方の約5割が、頭部に致命傷を負っています。



万一の交通事故で命を守るため、負傷した際の後遺障害を軽減するために、安全基準に適合したヘルメット（SGマーク・CEマークなど）を正しく着用しましょう！

交通事故発生状況

令和7年2月末現在（速報値）※（ ）は前年比

	発生件数	死者数	負傷者数
島根県内	107 (-2) 件	4 (+2) 人	121 (+2) 人
松江市内 (高速道路を除く)	33 (-1) 件	1 (±0) 人	38 (+4) 人